



2017年7月26日

各位

会社名 日立金属株式会社
 代表者名 執行役社長 平木 明敏
 (コート番号 5486 東証第一部)
 問い合わせ先 コミュニケーション室長 南 達也
 (TEL. 03-6774-3077)

子会社の会社分割（簡易吸収分割）を含む配管機器事業再編に関するお知らせ

日立金属株式会社（以下、「当社」）は、当社の完全子会社である日立バルブ株式会社（以下、「日立バルブ」）の営業及び開発部門を会社分割（簡易吸収分割）の方法により当社へ承継させるとともに、当該会社分割の効力が発生していることを条件にして、日立バルブ（営業及び開発部門を除く）を吸収合併消滅会社、当社の完全子会社である日立金属ファインテック株式会社（以下、「日立金属ファインテック」）を吸収合併存続会社とする当社完全子会社間の吸収合併を実施することを決定しましたので、お知らせします。

なお、当該会社分割は当社と当社の完全子会社との間の簡易吸収分割であるため、会社分割に関する事項については開示事項・内容を一部省略して開示しています。

I. 概要

1. 目的

日立バルブ及び日立金属ファインテックは、当社素形材カンパニーの配管機器事業に属しております。現在、配管機器事業を取り巻く環境は、省エネルギー対応ニーズの高まりに伴い、エネルギーの管理・制御等といった社会インフラに対する要求の高度化、電力・ガス自由化に伴う顧客の総合エネルギー会社への転換等、大きな変換点を迎えております。こうした中、ますます多様化する顧客ニーズへの対応が喫緊の課題となっております。

これまで日立バルブはバルブ製品の開発～製造～営業を独自に行ってまいりました。今回の施策により、配管機器事業の全製品において、製造は当社桑名工場または日立金属ファインテック、営業及び開発は当社が行う体制が整います。これにより、経営資源の集約と意思決定のスピードアップを実現するとともに、開発・製造・営業のそれぞれの機能を強化し、顧客ニーズへの対応力の向上が可能になります。

さらには、当社のもつ材料技術や様々な事業分野への製品提案力及び海外拠点等を活かすことで、安全・安心な配管システムを提案することによる付加価値創出とグローバルな事業展開を加速し、事業を持続的に成長していきます。

2. 内容

- (1) 日立バルブの営業及び開発部門を当社へ会社分割（簡易吸収分割）の方法により承継（以下、「本吸収分割」）させます。
- (2) 日立バルブ（営業及び開発部門を除く）を当社の完全子会社である日立金属ファインテックに吸収合併（以下、「本吸収合併」）させます。

3. 日程

本件の日程は以下のとおりです。なお、本吸収分割は、会社法第796条第2項に定める簡易吸収分割に該当するため、吸収分割の承認に関する当社の株主総会は開催しません。

吸収分割・吸収合併契約締結日	2017年7月26日
吸収分割効力発生日	2017年10月1日（予定）
吸収合併効力発生日	2017年10月1日（予定）

4. 業績への影響

本件による当社連結業績への影響はありません。

II. 本吸収分割について

1. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の方式

日立バルブを吸収分割会社とし、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割（簡易吸収分割）です。

(2) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割は完全親子会社間で行われるため、当社は、株式の割当てその他の対価の交付を行いません。

(3) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(4) 本吸収分割により増減する資本金

当社の資本金の増減はありません。

(5) 承継会社が承継する権利義務

当社は、本吸収分割に際して、効力発生日における営業及び開発部門に関する資産並びに営業及び開発部門に付随する権利義務のうち、吸収分割契約において定めるものを承継します。

(6) 債務履行の見込み

本吸収分割の効力発生日以降において、当社が負担すべき債務について、履行の見込み没有问题と判断しています。

2. 本吸収分割の当事会社の概要

	吸収分割会社 (日立バルブ)	吸収分割承継会社 (当社)
(1) 名称	日立バルブ株式会社	日立金属株式会社
(2) 所在地	三重県三重郡朝日町大字小向 200 番地	東京都港区港南一丁目 2 番 70 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 取締役社長 石井 昭彦	代表執行役 執行役社長 平木 明敏
(4) 事業内容	バルブ製品の製造と販売	特殊鋼製品、磁性材料、素形材製品、電線材料の製造と販売
(5) 資本金	250 百万円 (2017 年 3 月末日現在)	26,284 百万円 (2017 年 3 月末日現在)
(6) 設立年月日	1956 年 6 月	1956 年 4 月
(7) 発行済株式数	400,000 株 (2017 年 3 月末日現在)	428,904,352 株 (2017 年 3 月末日現在)
(8) 決算期	3 月末日	3 月末日
(9) 大株主及び持株比率	日立金属株式会社 100% (2017 年 3 月末日現在)	株式会社日立製作所 52.9% (2017 年 3 月末日現在)
(10) 吸収分割会社の直近事業年度の経営成績及び財政状態 (2017 年 3 月期、日本基準)		
純資産		3,542 百万円
総資産		4,806 百万円
1 株当たり純資産		8,855.14 円
売上高		6,156 百万円
営業利益		429 百万円
経常利益		404 百万円
当期純利益		272 百万円
1 株当たり当期純利益(円)		680.89 円
(11) 吸収分割承継会社の直近事業年度の経営成績及び財政状態 (2017 年 3 月期、連結・IFRS)		
資産合計		1,040,390 百万円
資本合計		548,746 百万円
1 株当たり親会社所有者帰属持分		1,254.89 円
売上収益		910,486 百万円
調整後営業利益*		65,983 百万円
税引前利益		66,016 百万円
親会社株主に帰属する当期利益		50,593 百万円
基本的 1 株当たり当期利益(円)		118.32 円

* 調整後営業利益は、売上収益から、売上原価並びに販売費及び一般管理費の額を減算して算出した指標です。

3. 承継する事業部門の概要

(1) 承継する部門の事業内容

バルブ製品の営業及び開発部門

(2) 承継する部門の経営成績 (2017年3月期、日本基準)

承継する事業の売上高 (A)	当社単体の売上高 (B)	比率 (A/B)
6,156百万円	410,818百万円	1.5%

(3) 承継する資産、負債の項目及び帳簿価額 (2017年3月期)

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	203百万円	流動負債	—
固定資産	89百万円	固定負債	203百万円
合 計	292百万円	合 計	203百万円

(4) 本吸収分割後の状況

吸収分割会社 (日立バルブ)

① 名 称	日立バルブ株式会社
② 所 在 地	三重県三重郡朝日町大字小向200番地
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 取締役社長 石井 昭彦
④ 事 業 内 容	バルブ製品の製造
⑤ 資 本 金	250百万円 (2017年3月末日現在)
⑥ 決 算 期	3月末日

日立バルブは、本吸収分割の効力発生日と同日に効力が発生する日立金属ファインテックとの本吸収合併により消滅予定です。

吸収分割承継会社 (当社)

① 名 称	日立金属株式会社
② 所 在 地	東京都港区港南一丁目2番70号
③ 代表者の役職・氏名	代表執行役 執行役社長 平木 明敏
④ 事 業 内 容	特殊鋼製品、磁性材料、素形材製品、電線材料の製造と販売
⑤ 資 本 金	26,284百万円 (2017年3月末日現在)
⑥ 決 算 期	3月末日

以 上

(参考)

日立金属ファインテック会社概要

① 名 称	日立金属ファインテック株式会社
② 所 在 地	三重県桑名市大字大福2番地
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 取締役社長 徳永 浩樹
④ 事 業 内 容	マスフローコントローラー、配管機器の製造と販売
⑤ 資 本 金	70百万円 (2017年3月末日現在)
⑥ 決 算 期	3月末日

本吸収合併は、完全子会社間で行われるため、日立金属ファインテックは株式の割当てその他の対価の交付を行いません。

当期連結業績予想 (2017年4月28日公表分) 及び前期連結実績

(単位: 百万円)

	売上収益	調整後営業利益	税引前利益	親会社株主に 帰属する当期利益
当期連結業績予想 (2018年3月期)	950,000	80,000	63,000	45,000
前期連結実績 (2017年3月期)	910,486	65,983	66,016	50,593

【報道機関からのお問い合わせ】

コミュニケーション室 TEL 03-6774-3077

【お客様からのお問い合わせ】

素形材カンパニー 企画部 TEL 03-6774-3477